



- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

命を守るための行動力

校長 小松 進一

－ 9月の朝礼の話より －

9月の朝礼では『命を守るための行動力』について実際にあった話をしました。

4人の日本人がアメリカに仕事で訪問した時の話です。4人は同じホテルに2部屋に分かれて宿泊しました。夜、突然ホテルの非常ベルが鳴りました。館内放送はありません。炎はもちろん煙の気配もありません。Aさんは同室のBさんに聞きました。「どんな様子わかる？火事じゃなさそうだね。」「そうだね、誤報なんじゃないの。」Aさんは隣室のCさん、Dさんにも電話で聞くと「我々もよくわからないんだ。しばらくこのまま様子を見るよ。」Aさんは避難したほうがよい気もしましたが、皆に合わせて、4人ともしばらく部屋に留まっていました。

しかし、非常ベルは鳴り止みません。外を見るとたくさんの人が道路にいました。4人は、すぐにパスポートや財布などの貴重品を持って外に出ました。道路には宿泊客が集まっていて、パスロース姿の人や、裸で腰にバスタオルを巻いているだけの人もいました。一番遅く避難したのがAさんたちだったようです。結局、非常ベルは誤報でした。しかし、4人の日本人はすぐに避難した外国人たちの姿を見て、自分たちの危機意識の低さを痛感したそうです。

4人はなぜ逃げるのが遅くなったのでしょうか。その原因に、二つのバイアス（先入観、偏見、思い込み）が挙げられます。

一点目は正常性バイアス。これは、自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価したりする特性です。火災などにより自分の命が危機にさらされている、でもきっとたいしたことはない、根拠もなく思い込むことです。

二点目のバイアスは、多数派同調バイアスです。過去経験したことがない出来事が身の周りに起きたとき、その周囲に存在する多数の人の行動に自分の行動が左右されてしまうことです。多くの人の判断に従っ

たほうが正しいだろう、と考えることです。隣室のCさんやDさんが部屋に留まる選択をしたことで、Aさんはそちらの選択肢に流されたのです。

私たちはいつ災害に遭うかわかりません。その時に、二つのバイアスを思い出し、それを頭から振り払い、最悪の事態を想定して積極的に避難するよう心がけてください。自分の命は自分で守るしかないので

－ 学校支援本部の活動 －

松溪中学校支援本部は、生徒の健全な成長と教育活動の充実・発展のため、保護者、地域関係者、同窓会関係者、卒業生保護者等が協力し、松溪中学校の経営方針に基づいて支援活動を行うことを目的としています。

主な活動として、「ようこそ先輩支援」「赤ちゃんふれあい体験支援」「卒業生のお話を聞く会支援」「健康診断支援」「運動会撮影・配信」「合唱コンクール撮影・配信」「放課後学習教室支援」「漢字・英語・数学検定」「学校説明会支援」「個別対応教室支援」「まつぼっくり通信の発行」があります。そして、今年はさらに3年生の「和食器体験」でも支援いただきました。運営は、高橋早苗本部長（元PTA副会長）をはじめとした17名の事務局が中心となり最高のチームワークで活動しています（事務局以外の方々もたくさんご協力をいただいております）。松溪中学校にとっては、なくてはならない存在となっています。今月の定例会では『こんなにたくさん行事があって教科授業は大丈夫ですか？』とご心配いただきましたが、教科授業はもちろんしっかり実施しておりますが、地域の方々に関わる行事も子供たちにとってはとても大切であると考えております。

学校支援本部の皆様、ご協力いただいている皆様、本当にありがとうございます。



和食器体験のお手伝い

教育活動の紹介

「ようこそ先輩」(8/30 実施)



8月30日に昨年度と一昨年度の卒業生が来校し、現在の高校生活の中3生と語り合う「ようこそ先輩」を実施しました。

中3生にとっては入学時にいた中2、中3の先輩から、直接、高校受験や高校生活の話を聞けるわけですから、インターネットや塾での情報とは少し違う「生」のお話を聞けたのです。自分があこがれている高校の様子を、質問し、納得している中3生が多くいました。この先輩の話を参考にしながら、受験に取り組んでもらいたいです。がんばれ中3生。



小学生体験授業(9/6 実施)



今日出た給食はどれでしょう

- 1 アンパンマンの天丼マン
- 2 「天気の子」のり塩すごもりチャーハン
- 3 ケバブ
- 4 おにぎりサンド

西田小学校と桃井第二小学校の6年生たちが松溪中学校の体験授業を受けにきてくれました。当日は生徒会本部役員が司会進行をつとめ、中3生のボランティア生徒たちが授業のお手伝いや校舎案内などをしてくれました。



生徒会役員選挙(9/8 実施)

9月8日(金)に予定されていた生徒会役員選挙は台風接近による臨時休校のため、9月9日(土)に実施されました。

松溪中学校の生徒会役員選挙では、投票箱と投票する際の台は杉並区選挙管理委員会よりお借りしている「本物」を使用しています。

立会演説会においては、「明日の松溪中」のために様々な公約を掲げ、応援演説では、候補者がいかに学校のためになる人物なのかをアピールしていました。即日開票になることから、選挙管理委員会が正確に迅速に開票作業をしてくれました。生徒会は新体制になります。後期の各委員会でもクラスから新しい委員が、「明日の松溪中」をつくるために尽力します。



令和5年度 松溪中学校
生徒会役員選挙立会演説会



開票作業中
(選挙管理委員会)

学校説明会＆部活動体験（9/9 実施）



ボランティア生徒による受付



吹奏楽部による
ウェルカム演奏



有志生徒による校歌斉唱



標準服紹介



ボランティア生徒たちが校内スタンプラリーの運営を行ってくれました



部活動体験

野球部



サッカー部



ソフトテニス部



剣道部



バスケットボール部



バレーボール部



卓球部



陸上競技部

出張音楽教室（9/11 実施）



9月11日（月）、日本フィルハーモニー交響楽団の方々をお招きして、「出張音楽教室」が開催されました。

ヴァイオリン2名、ヴィオラ1名、チェロ1名の4名で構成された弦楽四重奏であり、全学年の生徒がアリーナにて、心地よい音色に酔いしれる素敵な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



2年生赤ちゃんふれあい体験（9/15実施）

昨年度から松溪中学校の2年生対象に「いのちの授業」の取組の一つとして、「赤ちゃんふれあい体験」を行っています。荻窪児童館、学校支援本部、PTAのご協力のもと、今年度も実施できました。9月は2年A組が荻窪児童館まで出向き、乳幼児とのふれあいを通して、「いのち」について考える機会となりました。恐々としながら、赤ちゃんを抱っこする中学校2年生。中には幼い弟、妹のいることで、赤ちゃんへの対応の慣れている生徒もいました。貴重な体験となりました。ご協力していただいたお母さんと赤ちゃんに感謝いたします。次回は10月20日（金）になります。



部活動の結果

9月24日現在

■ソフトテニス部

中体連秋季大会

【女子個人】5位

榎戸琉衣（2年）永山 茜（2年）ペア

松岡 凜（2年）桜井そよ香（2年）ペア

【女子団体】2位…**東京都大会出場**

■サッカー部

令和5年度秋季新人大会

予選リーグ 文大杉並中戦 1-1（引き分け）

荻窪中・東田中合同チーム戦 4-3（勝利）

次回 9/30 対井草中戦、10/1 対佼成学園中戦

■野球部

中体連秋季大会

ベスト4（3位）

■バレーボール部

令和5年度秋季新人大会

予選リーグ 3勝3敗 7位



■剣道部

杉並区中学校秋季

剣道大会

男子団体戦 3位



10月の予定

1日（日）都民の日

2日（月）生徒総会（1校時）、1年合唱コンクールリハーサル

3日（火）2年合唱コンクールリハーサル

4日（水）3年合唱コンクールリハーサル、子小中合同研究会

5日（木）1年口腔保健指導

7日（土）あそび市

9日（月）スポーツの日

11日（水）合唱コンクールリハーサル

13日（金）75周年記念合唱コンクール（杉並公会堂）

14日（土）第34回おもしろ・えんにち（於：桃二小）

16日（月）安全指導

17日（火）避難訓練

18日（水）職員会議

20日（金）2年赤ちゃんふれあい体験、3年第2回進路説明会、漢字検定

21日（土）セーフティー教室、道徳授業地区公開講座、学校運営協議会（13:30～）

24日（火）3年保育体験、専門委員会

25日（水）校内研修

26日（木）中央委員会、学校給食運営協議会、3年三者面談（始）

27日（金）1年いのちの授業

28日（土）**連合文化祭（始）、第64回杉並区書評座談会**

30日（月）生徒集会、連合文化祭（終）

31日（火）2年英語能力向上事業テスト